

「従業者について」 ～守秘義務の周知～

Part3: 組織としての対策 — No. 19

導入



企業の大小に関わらず、どんな企業でも機密情報や取引先とのビジネス情報、個人情報など、絶対に漏（も）らしてはいけない情報があります。

導入



大したことではないと、ふとした油断から第三者に漏(も)らし、それが大問題に発展したとしても、その時は後の祭り…。情報を守ることの大切さを改めて考えてみましょう。

事例

はい、はい。
えー！！
そんなことを？

はい。はい。そうですか、わかりました。
本当に申し訳ありません。

事例



事例

何かありましたか？

ああ、去年ビルの設計を請け負った
ヒラマツさんからなんだけどね、
隣地のビルを請け負ってるナカムラ設計から
『土地図面をありがとうございます』って。
礼を言われたんだそうだ。

何のことですか？

事例

基礎工事に必要な土地図面をうちの誰かが渡したらしい。登記所に行けば手に入るものだけど勝手は困るってしかられた。

当然ですね、ヒラマツさんにとっては大事な重要情報であるのは間違い無いんですから。それにしても誰が…。

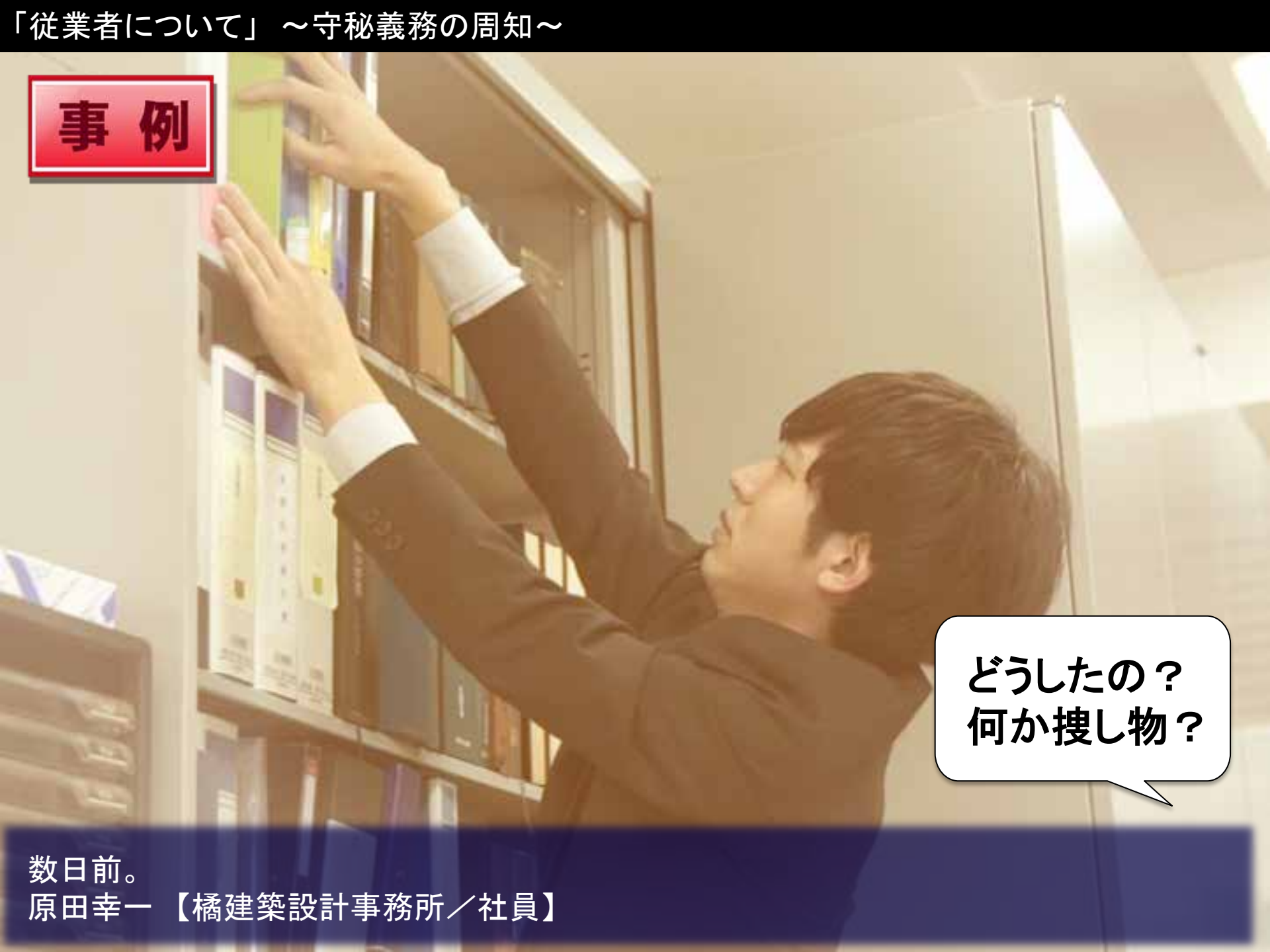
事例

そう言えば・・・。

何か、心当たりがあるのかい？

はい。

事例

A man in a dark suit and white shirt is reaching up into a high office shelf filled with binders and folders. He is looking up at the shelf with a focused expression. The background shows a modern office interior with glass partitions and bright lighting.

どうしたの？
何か捜し物？

数日前。
原田幸一【橋建築設計事務所／社員】

事例

ああ。さっき、現場でナカムラ設計の
担当者と会ってさ。今度、ヒラマツさんの
物件の隣地で基礎設計をするんで
土地境界の図面があれば
貸してくれないかって言うんだよ。

フーン……。確かに、ウチから手に入れば
いちいち役所に行って、図面取り寄せなく
てもいいものね。

ああ。困った時は、お互い様。
ウチが助けられる時もあるしね。

事例

あった、あった。
これこれ・・・。

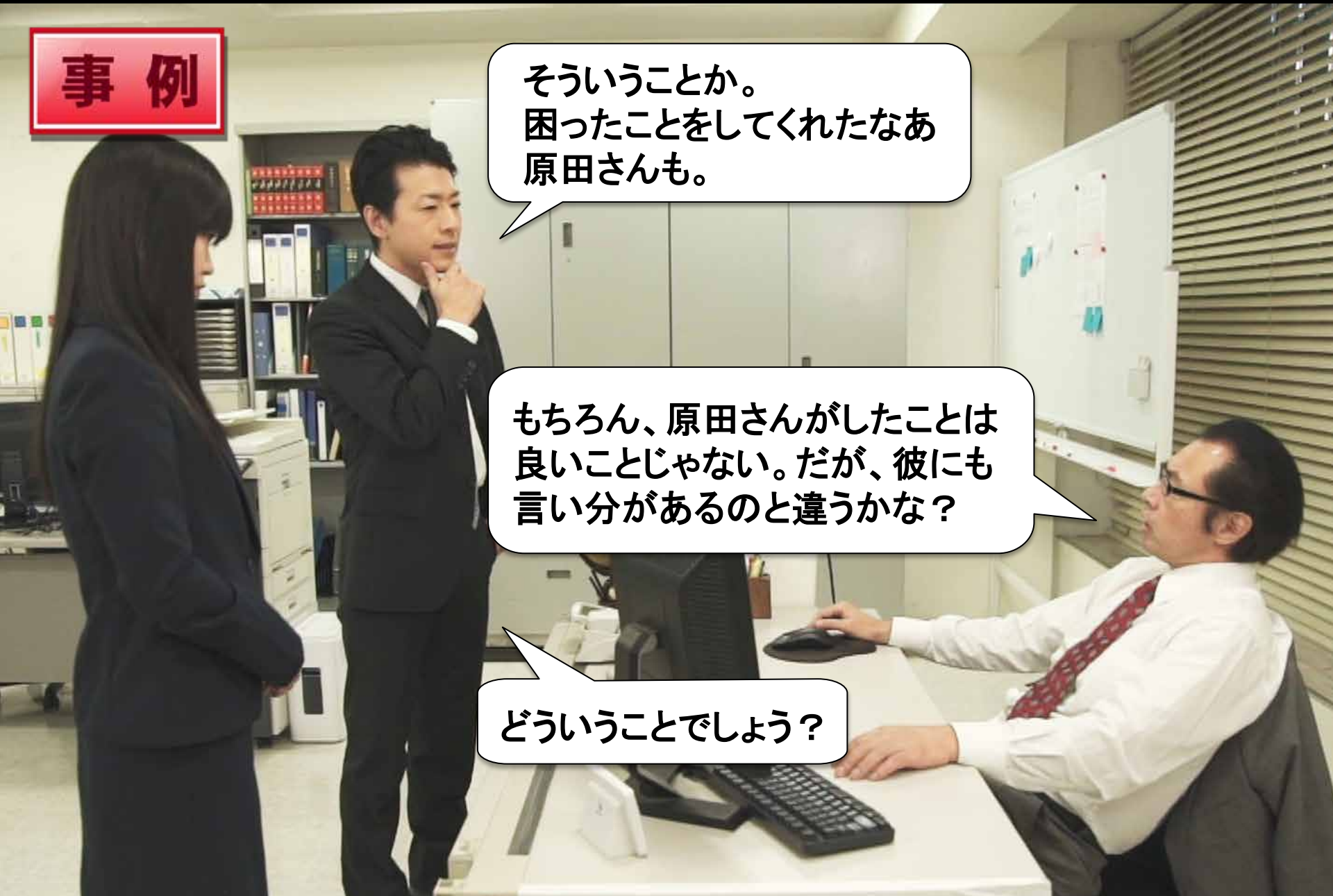


事例

そういうことか。
困ったことをしてくれたなあ
原田さんも。

もちろん、原田さんがしたことは
良いことじゃない。だが、彼にも
言い分があるのと違うかな？

どういことでしょう？



事例

会社に入って一度でも守秘義務の
重要性を指導されていたことがあったろうか？
あれば、ああはしなかったはずだ。




事例

そうですね。その意味では、
きちんと教えていなかった
僕に責任がありますね。

というわけだ。
“人の振り見て我が振り直せ”
斉藤さんも、気をつけるようにな。

事例



わかりました。

学習の意図




日々の業務を通して、さまざまな情報に触れる企業では、社員一人一人が、守秘義務について厳しく問われます。

学習の意図



守秘義務とは、《業務上知り得た情報を外部に漏（も）らさない》ということで、情報とは得意先や協力会社のビジネス関連情報、個人情報などがあります。これらの情報が、一度社外に漏れてしまえば、さまざまな人間に利用される危険性をはらんでいますし、顧客の信用を失うことにもなります。

学習の意図



業務を通して手にした情報は、決して自分の裁量で、自由に扱えるものではないことを、きちんと理解させておく必要があります。また、情報漏洩(ろうえい)を起こしてしまった場合、罰則規定に則り処罰される場合があります。

学習の意図

「重要情報に関する従業員の義務」について、以下を学習しましょう。

1. 社員への情報管理教育

正しい対処法

顧客の個人情報

守秘義務

機密情報

守秘義務の徹底についての対応はただ一つ、業務で知り得た情報は個人の勝手な判断では外部に漏（も）らしてはいけない、またそうしたルールを破ることで、漏洩（ろうえい）した本人は元より、直属の上司にも罰則規定に則り処罰される場合がある、という意識を持たせることです

正しい対処法

顧客の個人情報

守秘義務

機密情報

会社ではそうした情報についてのルール、「セキュリティポリシー」や「プライバシーポリシー」が定められている場合もありますので、その規則の意味をよく理解させ、ルールの遵守を徹底してください。

確認テスト 問題

No.19 従業者について ～守秘義務の周知～

Q1

次のことが、正しいかどうかを答えなさい。

『顧客の個人情報や、取引先との業務を通して手にした守秘義務のある情報は、特に取り扱いに注意すべきである。』

選択肢	
	1. 正しい
	2. 誤り

次のページで正解と
解説を確認しましょう

確認テスト 正解と解説

Q1

次のことが、正しいかどうかを答えなさい。

『顧客の個人情報や、取引先との業務を通して手にした守秘義務のある情報は、特に取り扱いに注意すべきである。』

正解	選択肢
●	1. 正しい
	2. 誤り

【解説】

これらの守秘義務のある情報が、漏洩(ろうえい)した場合、会社全体の社会的信用も失うこととなります。そのため、特に注意して取り扱う必要があります。部下への情報管理教育も徹底するようにしてください。